



さいたま市PTA協議会

http://www.saitama-city-pta.jp

市P協

# さいたま

No.36

平成31年3月13日

発行 さいたま市PTA協議会  
編集 広報情報委員会  
事務局 さいたま市大宮区大門町3-1  
大宮区役所東館1F  
TEL 048-647-4401  
印刷 株式会社エース広告

## 家庭と学校のさらなる連携へ

### 「車の両輪」のごとく ~子どもたちのための活動を~

さいたま市PTA協議会は、平成31年2月25日、細田教育長に対し、今後に向けたより一層の協力、連携強化を図り、さいたま市子どもたち、市内各校のための要請を行い、青羽章仁会長から平成30年度の要望書を手交した。

要望書の内容については次のとおりである。

平成30年度の要望書を手交した。左が青羽章仁会長、右が細田教育長。

**一、教育環境の改善とPTA活動の充実を図ること**

学校を支えるPTA組織に対しての共通の理解と子どもたちのために「車の両輪」のごとく協力し合う学校と連携を強化して、市内の小中学校、特別支援学校へ通うすべての子どもたちがより充実した学校生活を送られるよう支え合い、正しい情報共有を図ること。

- PTAへの任意加入の理解と推進に伴う、学校との協力関係の説明及び入会促進への協力
- 持続可能なPTA活動に対しての連携強化及び協力
- 特別教室へのエアコンの導入

**二、児童生徒の安全確保及び危機管理のための施策をより充実すること**

自然災害発生時における防災対策として、学校・PTAが地域と連携して連絡網・対策マニュアルの整備、防災

**さいたま市自転車のまちづくり推進条例施行への対応**

全国的に自転車事故による報道がなされている状況下で被害者・加害者にならないための家庭教育・学校教育を強化すること。

- 各学校における自転車を利用した行事時（未来くるワーク、部活動等）のヘルメット着用に対するルール、対応の明確化
- 第16条の主旨に基づき、当協議会で推進している自転車賠償保険の点検呼び掛け及び未加入者への補償制度の案内を新入学校説明会等で実施

**三、さいたま市自転車のまちづくり推進条例施行への対応**

全国的に自転車事故による報道がなされている状況下で被害者・加害者にならないための家庭教育・学校教育を強化すること。

また、2つ目の事項については、いつ起こるかかわからない災害への備えとして、より具体的な備えをしていくためのものである。

最後の3つ目の事項については、かねてから、各校に協議会として依頼してきた補償制度の説明で私たちの考えや行動がより「さいたま市内の子どものために」から「不慮の事故で将来を諦めてしまつ子どもを作つてはいけない」という願いが反映されたものであり、それを市内全校で共通の認識を持ってもらうためのものである。また、中学生以上の生徒において、ヘルメットの着用によって様々な学校行事等への参加に差が生じないよう、学校へ配慮を求めようとする。

今年度の要望事項は以上のとおりであるが、さいたま市PTA協議会は、今後も各校、会員保護者の皆様が子どもたちのために活動しやすい環境づくりを続けていくので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

## シリーズ 区P連紹介

**岩槻区** Iwatsuki

さいたま市PTA協議会は10区のPTA連合会で構成され、区ごとに特色のある運営を行っている。今回は岩槻区PTA連合会の活動の様子を紹介。

# 人と人との「集い」で深まる絆 岩槻区

**◆区連の特徴**

岩槻区連合会は、小学校14校、中学校8校の22校で組織し、他に区内の県立高等学校、特別支援学校、私立中等高等学校の5校を連絡協議校として交流を深め、区内の子どもたちが、のびのび有意義な学校生活を過ごせるよう、情報を共有し活動している。

一堂に会す事業が多いのも特徴の一つ。人と人とが集い、一緒に活動し、会話し、笑顔になる。交流を深め、心の距離を近づけることで、よりよいPTA活動へと繋げていく。ネット社会である現代だからこそ、大切にしている。

**◆主な事業**

- 会長会
- 正副会長会
- 常任理事会
- 管外視察研修
- 親善スポーツ大会
- 講演会
- 主任児童委員との交流会
- 女性ドライバー大会

**◆管外視察研修**

毎年1回、教養の向上及び親睦・交流を目的として、日帰りの視察研修を行っている。区内PTA役員が150名前後参加する大変有意義な事業である。

平成30年度は、防災体験学習施設「てなエリア東京」を視察。地震発生から救助活動が始まる72時間後までの生存力をつづける体験学習ツアーに参加し、防災への意識が高まった。

**◆親善スポーツ大会**

毎年1回入スポーツ大会を開催。平成27年度よりおにぎり型のボール（からばる）を打ち合うからばるボールを採用。ボールがユニークにバウンドし方向が変化するため、意外性があり珍プレー好プレーが連発。コート上では笑いが飛び交う。

**◆女性ドライバー大会**

今年度21回目の開催となった。この大会を通して交通安全に興味と関心を高め、正しい交通ルールとマナーを身につけることを目的としている。交通安全保護者の会が主体となり、岩槻区役所、岩槻警察署、岩槻蓮田地区交通安全協会、いわつき自動車学校の協力を得て、毎年9月に実施しているイベントである。

幼稚園、小学校、中学校から、母親を中心に3人1組のチームを作り、毎年約100名が参加している。自動車学校の協力で、学科試験、実技試験が行われ、競技の他にも応急処置の講習会、正しいチャイルドシート着用方法、水に濡れた路面でのブレーキテストなどのデモンストレーションも行われ、大変有意義で人気のイベントである。

**自転車事故の現状**

●平成30年は全国ワースト1位

埼玉県警察のHPの統計データによると、平成30年の自転車乗用中の事故による死亡者は、50人で全国ワースト1位となっている（平成29年はワースト2位）。

●死者の約5割が頭部の負傷

このような理由で亡くなっているのか、同HPの昨年（平成29年）の統計データを見ると、埼玉県において自転車乗用中の交通事故で死亡した方の中で、約5割が頭部の負傷を理由に亡くなっている。次に多いのは、胸部の負傷を理由とするもので約3割を占める。また、交通事故総合分析センターの統計を見て、頭部の負傷が約6割、胸部の負傷が約1割であり、頭部の負傷を理由に亡くなっている方の数が圧倒的に多い。

●ヘルメットの着用で1/4に

このような状況の中、自転車に乗る時に体のどこを守る保護具が必要かを考えると、必然的にヘルメットが最も必要となるのは当然だろう。実際、国や埼玉県、さいたま市が法令で努力義務として定めているのもヘルメットである。ヘルメットを着用することで、頭部の損傷による死亡者数が約1/4に減少するという。

●ヘルメットを着用しよう

自転車用ヘルメットは、街の自転車屋だけでなく、大型商業施設やホームセンター等、自転車を取り扱っている店舗であればほとんど全ての店舗で取り扱っており、種類も、帽子に見せかけたようなファッション性のあるものや、空気抵抗の少ないスポーツタイプ、通気性の良いものなど、多種多様なヘルメットが販売されている。価格も、数千円程度がほとんどである。これを機に、我が子の安全について検討してみたいかがだろうか。

**さいたま市PTA協議会**

**「児童・生徒ワイド補償制度(こども総合保険+自転車総合保険)」** 団体割引等適用により保険料が割安!

埼玉県自転車条例に対応しています!

■ 第一次締切日: 3月25日 補償期間 2019年4月1日~2020年4月1日  
■ 第二次締切日: 4月25日 補償期間 2019年5月1日~2020年4月1日

本広告は制度の概要のみを記載したものです。ご加入に際しては重要事項説明書をよくお読みください。不明な点等がある場合は代理店までお問い合わせください。

自転車事故等による損害賠償責任も  
**最高2億円まで補償**

※示談交渉サービス付き! ※示談交渉を行う場合は、被保険者および被害者の同意が必要です。国内のみのサービスとなります。  
小学5年男子児童の自転車乗用中での約9,520万円の賠償命令(神戸地裁判決)  
プランによって補償項目が異なる場合がありますので、詳しくはパンフレットをご確認ください。

取扱代理店・扱者  
**AIGパートナーズ株式会社** さいたま支店  
〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-54  
TEL 0120-991-341 (通話料無料)  
(受付時間:9:00~17:00 土、日、祝日、年末年始を除く)

**ケガの補償 24時間補償で安心!**

- ◆学校内でのケガはもちろん、休日も含め24時間ケガを補償!
- ◆地震等によるケガも補償!
- ◆細菌性食中毒(ノロウイルス等)や熱中症による死亡・後遺障害・入院・手術・通院も補償!

(募集締切日)  
第一次締切日: 3月25日 投函締切 補償期間 2019年4月1日~2020年4月1日  
第二次締切日: 4月25日 投函締切 補償期間 2019年5月1日~2020年4月1日

詳しくはパンフレットをご確認ください。取扱代理店・扱者までお問い合わせください。

扶養者の方が事故で万一の際に  
**育英費用を補償**

高校3年間と大学等の合計で  
約935万円の教育費がかかります!

出典:株式会社日本政策金融公庫「教育費負担の実態調査結果」(平成29年度)

(引受保険会社)  
【幹事会社】 **AIG損害保険株式会社**  
担当支店: さいたま営業支店  
〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-54  
TEL: 048-641-4050  
【詳解会社】 東京海上日動火災保険株式会社  
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
S-190332 2019年2月作成



# 生徒たちの命を守るために 片柳中学校PTAの取組 何ができるか

前述のとおり、間もなく、自転車のヘルメット着用義務が盛り込まれた「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」が施行されるが、その条例が成立する前から既に家庭と学校とが連携し、自発的に自転車用ヘルメットの着用に取り組んでいた片柳中学校PTA(見沼区)の取組み事例を紹介する。

片柳中学校PTAではバザーフェスティバルと称して文化部の発表会や地域との交流を目的に毎年バザーを開催している。生徒数は約300名と少ないが、会員全員の協力や地域の方の搬入品も好評で、近隣の小学校や幼稚園、保育園、そして多くの地域の方も来場している。

バザーの収益金では、毎年、PTA文庫の充実や周年行事への積立金等のほか、学校からの要望を聞きながら、生徒の教育環境向上を目的とした物品を購入するなどして、生徒たちに還元している。

平成29年度のバザー収益金の使途を学校と協議していた際に、部活動の遠征や職場体験等の学校行事では多くの生徒が自転車を使用しているが、万一事故があったとき、「生徒たちの命を守るためには何ができるか」という議論になった。

自転車運転者の死亡事故の約半数が頭部外傷によるもので、ヘルメットを着用していれば防ぎ得たのではという統計もあったことから、自転車用ヘルメットを購入し、学校行事等に参加する生徒たちに貸出すこととした。



部活動遠征時の自転車ヘルメット着用状況

本校は通学区域が広範囲で、生徒の約1割が自転車通学をしており、それらの生徒は、安全面の高い学校指定の校章入りヘルメットを着用して通学している。貸出し用ヘルメットは、限りある予算の中での購入となることから、現に自転車通学をしている生徒のヘルメットも活用することとし、学校指定のものと同様の製品とした。

購入したヘルメットは、貸出しを希望する生徒が申し出たときにすぐ対応できるよう学校保管とし、番号管理によって貸出をしている。

導入当時はデザインが格好悪くて着用しないのではないかと、いう懸念もあったことから、嫌な生徒には自己購入のヘルメットも着用可としたが、人数が集まり同じものを着用している違和感もなくなるのか学校指定以外のヘルメットを着用している生徒はいない。

実際に引率した先生や保護者から話を伺うと、自転車で移動中に転倒した生徒もいたが、怪我も軽症で引率する安心感が全然違つて好評であった。

平成30年度においても購入を進め、現在は100個ほどとなり、貸出しを希望する生徒全員への貸出が可能となるまでにいたっている。

片柳中学校PTAは、今後も家庭と学校が連携し、生徒たちのために何ができるかを考えながら教育環境の向上や生徒たちの安心・安全のために有意義な活動をしていきたい。



自転車ヘルメット保管状況

## 自転車用ヘルメットの安全規格や公認などの必要性と安全性について



### Q&A

Q1

**自転車用ヘルメットは、安全規格に合格していても良いのか？**

自転車の場合ヘルメットの着用が義務ではなくノーヘルでも良いため、法律的にヘルメットの安全規格に定めは無く、安全規格の有無は問題になりません。ただし、入っている保険によっては安全基準を満たしたヘルメットを着用しないと保障を受けられないものがありますので、購入前に確認が必要です。

Q2

**自転車用ヘルメットに関する安全規格について教えて欲しい。**

主な安全規格には、SGマークとJCFマークがあります。

Q3

**SGマークとは？**

一般社団法人製品安全協会が定めた基準に適合している自転車用ヘルメットに表示することができるマークです。SG(Safety goods)マークは、消費生活用製品の安全性を認証する任意の制度です。対象製品ごとに基準が定められており、基準に適合していると認証された製品に対して表示することができます。

Q4

**JCFマークとは？**

日本自転車競技連盟(JAPAN CYCLING FEDERATION)が定めた規則要領に適合し、かつ、JISやSGなどの規格に適合している自転車用ヘルメットに表示することができます。公認は自転車競技において使用することができ、推奨は自転車競技に使用することができません。

Q5

**自転車用ヘルメットの選び方と正しいかぶり方について教えて欲しい。**

頭にピッタリなサイズを選ぶことが大切です。実際にかぶると良いと思います。その際、長時間の着用を考慮して、こめかみや耳などが当たって痛くないかなどを確認すると良いと思います。  
・正しい角度で装着しましょう。  
・あごひものバックルをしっかり締めましょう。  
・あご下に適度な遊びを残しましょう。

## 親の対応

子どもがゲームをすることにに対し、各家庭ではさまざまなルールを決めて対応していることだろう。

埼玉県の青少年課が行っている「子供安全見守り講座」を単会で開催した。受講した保護者から話を聞くと、ルールを作るに当たって、次のポイントがあげられた。

- ・親(家庭)で話し合つて子どもが納得するルールを決める。
- ・定期的にルールを見直す。
- ・困ったり、何かあったらすぐに相談する。

この講座は、インターネット利用に当たつてのものであるが、現在のゲーム機のほとんどはインターネットを通じてオンライン通信が可能であるため、ルールを決めるポイントは同様のことが言えるだろう。

ただ、ゲームをやらせない、時間は1日30分というように親が一方的に押し付けるのではなく、そのルールがなぜ必要なのかを子ども自身に考えさせることで、自主的に守ろうとする意識を育むことが大切である。

また、守れなかったことを考えておくことも大切ではないだろうか。その場合のルールは、単に罰則的なものではなく、「守れなかった時に自分がどのように責任をとるか」というような責任感や規範意識を求めるものがよいだろう。

子どもたちが遊ぶゲームは、時代とともに移り変わってきているため、親もその変化についていかなければならない。

最近のゲームにはついていけない、という親もいると思うが、ゲームは今の子どもにはなくてはならない遊びのアイテムの一つであることも事実である。

そのため、私たち保護者は、今、子どもがどんなゲームをして遊んでいるか、それが子どもに与えるであろう影響をしっかりと理解する必要がある。勉強や運動と同様、ゲームを通じて、子どもが健やかに育つように、関わり、見守り、サポートしていく姿勢が大切だろう。



## 子どもを巻き込むゲームの環境

現在、ほとんどの家庭で、何らかのゲーム機を保有している。

ゲーム機を保有していない家庭であっても、スマートフォン(スマホ)やタブレット端末などで、インターネットを通じて簡単にゲームを手に入れることができる。

家族や学校の友人を含めた仲間同士でゲームを通じて共通の話題ができ、年齢に関係なくコミュニケーションが図れるといった、良い面も注目されている。一方で、ゲームを通して、さまざまなトラブルに巻き込まれる可能性があることも、私たち保護者はよく理解しておきたい。

例えば、ゲーム機がオンライン通信(インターネット接続)ができるため、ネット上で知り合った見ず知らずの人物と年齢に関係なくゲームができる環境にある。そのため、子どもや保護者が気づかないうちに、悪意のある人物とも接点を持つてしまう可能性がある。子どもだけでやり取りができてしまうため、悪意に気づけないまま、騙されたり、脅されてしまうこともある。

また、学校の友人同士であっても、相手の表情が見えないオンラインゲームでは、コミュニケーションが十分に取れないため、図らずも相手を傷つけてしまったり、自らが傷ついてしまうこともある。言葉が暴力化することがあり、トラブルの原因となったり、ストレスにより気性が荒くなる、キレやすくなる、といったことも起こり得る。

私たち保護者は、子どもを取り巻くゲーム環境において、さまざまなメリット、デメリットを理解し、安易に禁止したり、環境を奪うといったことではなく、きちんと向き合っていく必要がある。

### ゲームの欠点(デメリット)

- ・視力の低下。医学的根拠についてはここでは避けるが、原因のひとつに感じられる。
- ・学力の低下。これは統計でも表れており、ゲームのやりすぎは学力の低下を招く。適度なゲーム機の利用において、学力に影響がないことも、付け加えておきたい。
- ・運動能力の低下。単なる運動量の低下によるもの。やはり、やりすぎが原因。
- ・生活リズムの崩れ、睡眠不足などが生じる。ゲームに集中するあまり中毒症状を起こすこともあり、依存や正常な判断力が奪われてしまうことがある。
- ・オンライン通信により、見ず知らずの人とつながることで、トラブルに発展することがある。

これらについて、共通して言えることは、ゲーム機やスマホそのものが悪いということではない。適度に楽しむことはむしろ良い面もある。デメリットについては、保護者の対応次第で、かなりの部分は改善できるものと思われ。

子どもだけでは判断が難しいことも多く、家庭でメリット、デメリットをきちんと理解し、ゲームのかかわりについて話し合う機会を作ることが大切だと感じた。



### ゲームの利点(メリット)

- ・省スペースで遊ぶことができ、時間や場所を選ばず、空いた時間を有意義(??)につかえる。
- ・ゲームの内容によっては、勉強や、計算、知識、リズム感、などを得られるものもある。
- ・集中力が身に付く。(ゲームをしている時だけ?)
- ・難易度の高いゲームにも積極的に挑戦するモチベーションが持てる。(かも?)
- ・正しく使えば、コミュニケーションのスキルも身につけることができる。

「ゲームのメリット・デメリット?」ここで、ゲーム機にまつわる、メリット・デメリットについて、さいたま市PTA協議会の有志で話し合った意見をまとめてみた。

## オンラインもついで、顔を合わせて一緒に笑おう

遊ぶゲームによっては、野球やサッカーと同様、得意な人や苦手な人がいる。例えばオンラインゲームで、複数人でゲームを進めていく場合、難しい課題をクリアしていくために、ゲームが得意な人だけが誘われていくということが起こってくる。また、そもそも同じゲームを所有している仲間だけしかプレイできないのも、ゲームが持つ特性と言える。

そのため、仲の良い友達同士であっても、ゲームを持っていくかどうかや、一緒にゲームで遊んでいたとしても、苦手な人が自然と仲間の輪から外されてしまつても実際に起こっているようである。

また、それをきっかけに、学校生活においても、仲間外れにされたり、会話に入れないなど、当事者は自覚がなくても、いじめと感じたり、無視されたと感じることもある。

これらは、言葉や行動だけでなく、日常的に接する時間が多ければ多いほど、なんとなく感じる安心感や共感、時には怒りや悲しみといった、オンラインゲームでは得られない対面によるコミュニケーションによって、補われていると言つてもいいだろう。

現代社会において、ゲームを通じたつながりは認めつつも、それだけでは足りないことがあるということも、きちんと子どもたちに伝える必要がある。友だち同士が顔を合わせて一緒に笑つことが、どれだけ大切かを、まずは家族で話し合つてみてはどうだろうか。便利な通信手段が増えた現代において、親子であっても、顔を合わせて一緒に笑える時間が一番たくさんあるのは、今ではないだろうか。

